

さいたま 来ぶらり通信

◆CONTENTS◆

わがまちSai発見

...2~3

中山道なるほど発見旅 第2弾

としょかん 探偵事務所 ...4

子どもに本を読ませたい

ちょっと足をのばして ～類縁機関紹介 …5

埼玉県立 歴史と民俗の博物館

ハロー! 来ぶ・ら・り …6

与野南図書館

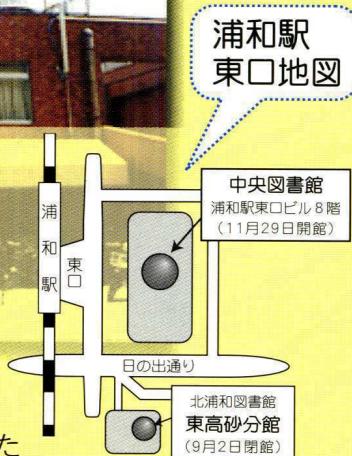
図書館入門 …6

貸出延長について



東高砂分館正面入口

駅が近いため「浦和駅のところにある図書館」とよく言われていました



東高砂分館の 歴史をたどる…

東高砂分館は、昭和51年10月に、浦和市立図書館（現北浦和図書館）の分館として誕生しました。当時の館名は「浦和市立図書館中央分館」といいました。

浦和駅東口から徒歩3分。駅からすぐという好立地で、親子連れや高齢者、仕事帰りのビジネスマンなど幅広い層に親しまれてきた「北浦和図書館東高砂分館」が、9月2日をもつて31年間の歴史に幕を降ろします。代わって11月29日には、現在建設中の浦和駅東口ビル8階に「中央図書館」が開館予定です。東高砂分館の資料はそのまま中央図書館へと引き継がれます。新しい一步を踏み出し、

館内にエレベーターがないため、ベビーカーの親子が来館した時には、職員がベビーカーを抱えて階段を上り下りするという光景を目にするのも、そんなアットホームな雰囲気が売りで「こぢんまりして、静かで、居心地のいい図書館」とこれまでに多くの方にご来館いただきました。

小規模館の特色を最大限に生かしての、皆様との暖かな触れ合いの時間。本を通して多くの出会いを重ねられたことに感謝します。今まで本当にありがとうございました。

アツトホームで
居心地の良い図書館

	開館當時	現在
名称	浦和市立 図書館 中央分館	さいたま市立 北浦和図書館 東高砂分館
資料数	約2万点	約11万点
スペース	約620m ²	約1200m ²
開館時間 (平日)	12時半 ～18時	9時～ 20時

今と昔、比べてみると…

「世界の絵本がやってきた
うらわ美術館
ブライスラヴァ
世界絵本原画展」

い。絵本原画に囲まれた中でのおはなし会。本と美術のさらなる融合を是非楽しみください。

前回の「須田剋太展」に続き、うらわ美術館と図書館との「ラボレーシヨン」が行われています。

東高砂分館の機能は、そのまま中央図書館へ

新しくオープンする中央図書館は、さいたま市図書館のセンター館としての機能と、近隣住民の身近な図書館としての役割を併せ持つ図書館です。東高砂分館をご利用いただいていた皆様には、中央図書館の開館までご不便をおかけしますが、「生活文化都市」の基盤施設として市民の方々の様々なニーズに対応でける図書館を目指してまいりますので、ご期待ください。

うらわ美術館

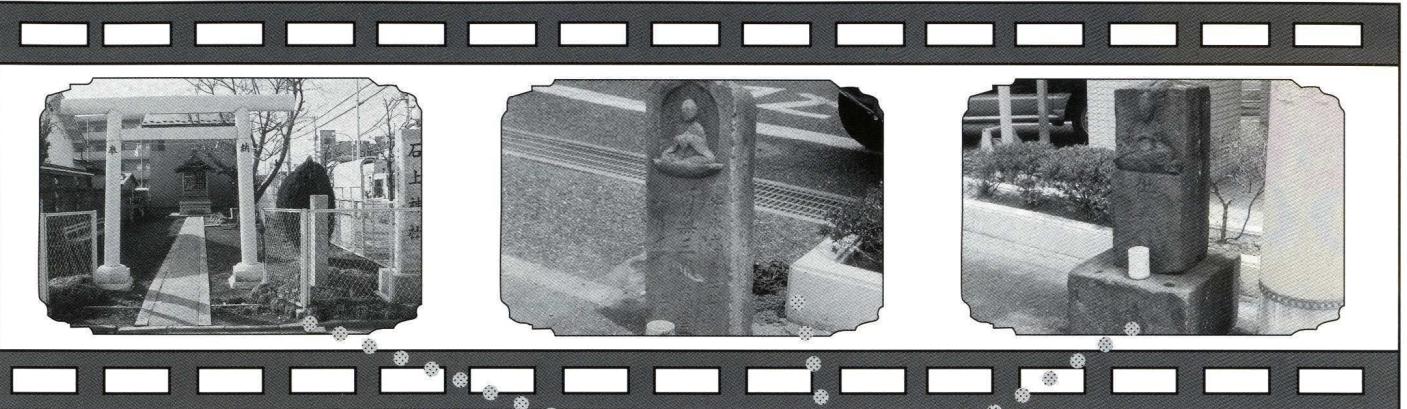
〈所在地〉浦和区仲町2・5・1
浦和センチュリーシティ3F
〈TEL〉048・827・3215

わがまち Sai 発

はつ けん

～中山道 なるほど発見旅～

第2弾



左・石上神社 中・三界萬靈塔 右・馬頭觀音供養塔

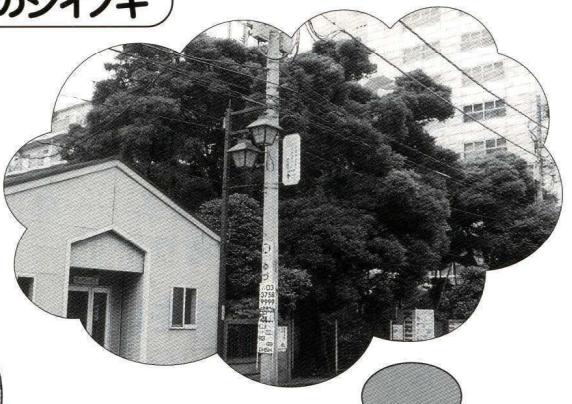
大宮駅の東側を中山道が通っています。
現在の高島屋の辺りは江戸時代、紀州家
鷹場本陣であった北澤家のあったところ
です。高島屋屋上には、北澤家の屋敷に
祀られていたという稻荷が「北澤稻荷」
として祀られています。

北澤稻荷



今はこんな所に…

土手のシイノキ



曹洞宗東光寺は、もとは天台宗の
お寺で、紀州熊野那智山の東光坊阿闍利祐慶の開山といわれています。本尊は一寸八分(約5.5cm)の金銅製の薬師如来で、木仮の胎内に納められ、祐慶が足立ヶ原の黒塚で悪鬼を退散させたときの護身仏と伝えられています。また、明治10年(1877)には、大宮学校が東光寺を借りて開校されています。

倉屋敷稻荷神社

商売繁盛の神様



大宮区役所の南側には、幾重にも赤い鳥居がたつ「倉屋敷稻荷神社」があります。かつては花柳界の姫さん方が嬉しいお客様を招いて下さるようにとの祈りを込めて日参したそうです。数多い赤鳥居はほとんどが商家の方々の奉納によるものです。この稻荷様は、「中寺(宗金寺)のお稻荷様」と親しまれ、随分とご利益があったそうです。

東光寺

名誉市民の北澤楽天、白井助七らが埋葬されています。



保健センター交差点を左折してすぐに、石上神社、通称ホウソウ(疱瘡)の神様があります。今日のように医学が発展していなかった時代にはホウソウの伝染は大変恐れられ、村人は他村でホウソウが発生すると村内へ伝染しないよう、また伝染しても軽くすむようにとホウソウ様を祀りました。

戻ってこの交差点の先に、中山道の地蔵様があります。馬頭観音供養塔と三界萬靈塔の二つの石造物が、現在では、舗装された歩道の傍らにやや斜めにたっています。三界萬靈塔には「右 原市道」、馬頭観音には「此方 せいふ(菖蒲)四り半 きさい(騎西)五り半」と刻まれ、ここから原市・菖蒲方面に向かう道があったことがわかります。かつての主要道路の分岐点で道案内とともに、交通の安全を願ったものと思われます。

八百姫大明神

長寿伝説の一つ



人魚の肉を食べて800歳まで生きたとされる伝説の八百比丘尼がしばらく滞在し、松を植えたとされ、現在もお堂の裏手に一本の松の木が見られます。

参考文献

- | | | |
|--------------------|-------|-----------|
| 『大宮市史』 | | 大宮市役所 |
| 『大宮をあるくI・II』 | | 大宮市教育委員会 |
| 『ウォーク・イン・中山道大宮宿』 | | さいたま市立博物館 |
| 『埼玉ふるさと散歩 さいたま市』 | | さきたま出版会 |
| 『埼玉ふるさと散歩 大宮市』 | | さきたま出版会 |
| 『中山道 風の旅 日本橋-碓氷峠編』 | | さきたま出版会 |

●としょかん探偵事務所●

さて、今回の依頼は…「子どもと読書」



どうやら、うちの子どもは本に興味がないみたい。
もっと本を読むようにならぬいかな…？

子どもにもっと多くの本に親しんでほしいと願うのであれば、
「本を読むことは楽しい」ということを伝えてあげてください。
子どもの身近に本を置く・子どもへの読み聞かせ・子どもと一緒に本を読む・大人が本を
読んで楽しんでいる姿を見せる……など、年齢や今までの読書経験によって、さまざまな
「本と仲よくなる方法」があります。

子どもと一緒に本を読む…

すぐれた絵本や子ども向けの本は、実は大人が読んでも十分楽しめるもの。
また、子ども・大人の双方の本の世界で活躍する作家もたくさんいます。
小さなうちは、読み聞かせをしてあげる。少し大きくなったら別々に同じ
作品や同じ作家の本を読んで、共通の話題で盛り上がる。…と、ただ「読む」
だけではなく、一緒に本の世界を楽しみましょう。

また、図書館では、本に関するたくさんの情報を提供しています。図書館職員にご相談
ください。おはなしを伺いながら、おすすめの本などをご紹介します。また「本は王さま」
「としょ丸しんぶん」など、さいたま市図書館で発行している刊行物にも情報が満載です。
どうぞ、お近くの図書館をどんどん活用してください。

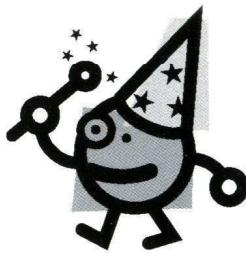
○本は王さま○

最近出版された子どもの
本の中から、さいたま市
図書館の児童担当職員が
おすすめする本を紹介して
います。あかちゃん向けの
絵本から中高生や大人の読み物まで、
「本は王さま2007」では62冊の本を集めました。



○としょ丸しんぶん○

「見習い忍者としょ丸」が、
小学生へいろいろな
テーマの本を紹介します。
ほかにもクイズや図書館の使い方など、
おたのしみいっぱいの新聞です。



さいたま市子ども読書活動推進計画

さいたま市では、平成18年に「さいたま市子ども
読書活動推進計画」を制定しました。これは、子ど
もの「本を読みたい」という願いを叶え、もっと本を
読みたくなるような環境づくりを呼びかけたものです。
このなかでは、各家庭において子どもと保護者が一
緒に本に親しむことを目的とした「子どもといっし
ょに読書タイム」を提唱しています。

ちょっと
足を
のばして…

類縁機関紹介
第4回



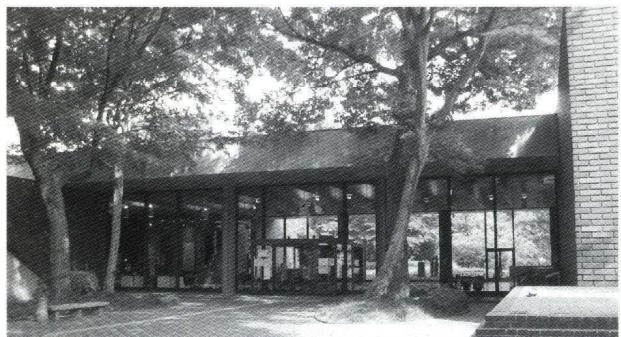
「自由自在座」ではこんな鎧が
出迎えてくれることも……。

もちろん、展示も充実しています。

自由に触れながら今昔の暮らしを体感できるコーナーのある「民俗展示室」、頻繁に入れ替えが行われ、多くの屏風や絵巻、陶磁器との出会いが楽しめる「美術展示室」（いずれも昨年4月新設）など、個性豊かな部屋が並びます。

博物館では、現在、「展示解説ボランティア」・「体験学習ボランティア」として約100名が登録されており、運営を支える大きな力になっています。年1回（今年は10～11月の予定）募集を行っているそうなので、ご興味のある方はお見逃しなく。

学芸員の岡本さんがおっしゃるとおり、「大宮公園の敷地内という静かな環境にありながら、家族で楽しめる博物館」です。ご家族や親しい方と一緒に、埼玉を五感で味わってみてはいかがでしょうか。



埼玉県立 歴史と民俗の博物館

—2006年4月1日に、埼玉県立博物館と埼玉県立民俗文化センターが統合し誕生した、埼玉の歴史・民俗・美術を扱う人文系総合博物館です。

特に賑わっているのが、今年4月にオープンした「ゆめ・体験ひろば」です。

★エリア1 「自由自在座」

縄文時代から明治時代までの時代衣装の試着や、浮世絵版画体験のできるコーナーがあります。参考資料閲覧ブースも用意されています。

★エリア2 「ものづくり工房」

いつでも楽しめる”藍染めハンカチづくり”と”まが玉づくり”は、ひろばの一番人気。組紐帶留め、美術鋳物、福熊手、押し絵羽子板などがつくれる大人向けの本格的なコース（事前募集・定員制）もあります。

★エリア3 「昭和の原っぱ」

昭和30～40年代の雰囲気が再現された屋外施設で、ベーゴマやメンコで遊ぶこともできます。ポンプ式井戸も自由に使えます。大人にとって懐かしく、子どもにとっては新鮮な空間です。

「昭和の原っぱ」の一角。
スバル360も間近で見られます。



〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219
048-645-8171(学芸) 048-641-0890(管理)
<http://www.saitama-rekimin.spec.ed.jp/>
開館時間 9:00～16:30 7・8月は9:00～17:00
(いずれも入館は閉館時間の30分前まで)
休館日 月曜日(祝日を除く)、年末年始、臨時休館あり
観覧料 [常設展]一般300円、高校・大学生150円
※「ゆめ・体験ひろば」への入場は無料ですが、体験内容により
材料代がかかるものがあります。

ハロー!
来・ぶ・ら・り

第1回

与野南図書館

平成19年4月、旧・与野図書館
南分館が独立し、「与野南図書館」
として生まれ変わりました。

当館は、与野幼稚園・児童センターが近くにあることから、児童書を多く取り揃えており、毎月第3水曜日には、ボランティアによる、絵本や紙芝居の読み聞かせを行なう「えほんのかい」を実施しています。

また、与野南小・中学校に隣接しているため、児童・生徒の利用が多いのも特徴で、自由研究やグループ課題の調べものにも活用されています。

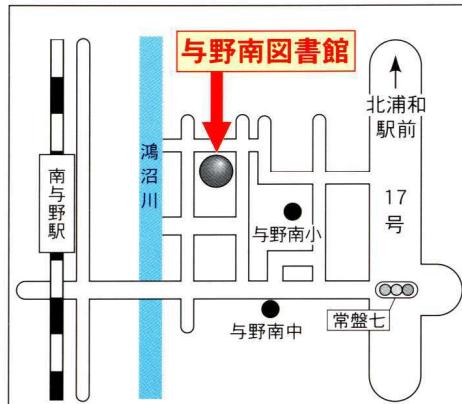


親子で楽しめる「えほんのかい」

TEL
048・855・3735

所在地

中央区大戸6・28・16
南与野駅から徒歩6分



〈周辺地図〉

Q. 多くの図書館は書棚が縦横に配列されていますが、当館はX字に配列されていますので、ちょっと変わった雰囲気の中で読書を楽しめます。



館内の月替わり特設コーナーの様子
(7月:七夕関係の書籍と短冊)

Q. 本の返却期限が来てしました。
もう少しで読み終わるので、引き続き借りたいのですが…。

A. 次にお待ちの方がいなければ、貸出期間の延長ができます。延長したい資料と利用者カードを貸出カウンタまでお持ちください。

延長ができるのは1回のみ、最大で14日間です。返却期限内に手続きを行なうと、手続きをした日から14日延長します。返却期限を過ぎてから手続きをすると、過ぎた日数分だけ延長の日数は短くなります。返却期限を14日以上過ぎてからの延長はできません。

ホームページ(パソコン用・携帯電話用)・館内利用者用検索端末・自動音声応答システムでも手続きができます。

Q. 利用の際には、図書館の窓口で発行するパスワードが必要です。パソコンから手続きを行う時は「利用状況確認」から「貸出状況確認」→「貸出状況照会画面」に進み、延長したい資料の延長ボックスをチェックし、パスワードを入力し「延長」ボタンをクリックしてください。

図書館の本は、市民の皆さん共有の財産です。ひとりでも多くの方にご覧いただけるよう、返却期限は必ずお守りください。

図書館 入門

貸出延長について

編集:さいたま未来ぶらり通信編集委員会 発行:さいたま市図書館
<http://www.lib.city.saitama.jp/> 携帯電話用 <http://www.lib.city.saitama.jp/m/>

北浦和図書館東高砂分館	885-9983	大宮西部図書館	664-4946	片柳図書館	682-1222
南浦和図書館	862-8568	大宮西部図書館三橋分館	625-4319	与野図書館	853-7816
東浦和図書館	875-9977	宮原図書館	662-5401	与野図書館西分館	854-8636
桜図書館	858-9090	馬宮図書館	625-8831	与野南図書館	855-3735
桜図書館大久保東分館	853-7100	春野図書館	687-8301	岩槻図書館	757-2523
大宮図書館	643-3701	大宮東図書館	688-1434	岩槻駅東口図書館	758-3200
桜木図書館	649-5871	七里図書館	682-3248	岩槻東部図書館	756-6665

事務局:北浦和図書館 浦和区北浦和1-4-2 TEL 048-832-2321

★★編集委員より★★ 夏休み、図書館はたくさんの子どもたちでぎわっています。楽しい夏休みの終わりと同時に、東高砂分館が閉館します。今まで本当に、ありがとうございました。